

## 令和6年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名	丹波伝統工芸公園立杭陶の郷
所在地	丹波篠山市今田町上立杭3番地
指定管理者	名称 丹波立杭陶磁器協同組合 代表者 理事長 市野 達也 住所 丹波篠山市今田町上立杭3番地
指定管理者管理期間	令和3年4月1日から令和8年3月31日(5年間)
モニタリングの実施方針・方法・回数等	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、指定管理者へのヒアリング等により把握しました。 その後、指定管理者の選定に用いた選定基準等に示された項目ごとに、次業のとおりに、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントしたうえで、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を記載しました。
担当部課(問合せ先)	観光交流部 商工観光課 電話 079-552-0100

### ◆モニタリングの総合コメント

丹波伝統工芸公園立杭陶の郷の施設の目的は、伝統的工芸品産業、商工業、地域農林及びレクリエーションの振興を図る拠点であり、その管理運営状況については、目的を達成しながら、概ね指定管理者導入の目的である市民サービスの向上を果たしています。施設管理においては、故障発生から修繕まで迅速かつ適正に執行されています。

自主事業については、物販施設「窯元横丁」はリニューアル工事や「伝習会館」のリニューアル工事があったことなどから、窯元横丁と陶芸教室を合わせた売上は昨年対比95.4%と減少しているものの、総合的に判断して良好と評価します。

また、施設利用については、入園者数は来場目的のひとつでもある「伝習会館」のリニューアル工事期間休業の影響もあり、全体で昨年対比93.4%と減少しました。

### ◆今後の業務改善に向けた考え方

伝統的工芸品産業、商工業、地域農林及びレクリエーションの振興を図る拠点として、利用者が安全・安心に利用できるように適切な維持管理を行ない、さらに利用者が気持ちよく利用できるように、大規模改修計画を立てながら環境整備を進めます。

ソフト面においては、ロングランイベントとして定着しつつある「陶器まつり」や「春ものがたり」、令和7年度に開催する「丹波篠山国際博」及び大阪・関西万博「フィールドパビリオン」事業と連動したイベントの開催や、外国人観光客の誘致を図るなど、利用促進に向けた取り組みを進めます。また、令和5年度から9年度にかけ文化庁事業として採択されているコンテンツリニューアル工事についても、事業構想・計画に基づき令和6年度は「伝習会館」リニューアルに取り組みましたが、他の施設についても順次進めていきます。

ハード面においては、施設の経年劣化に伴う施設修繕が増えてきており、外壁・照明・空調等の大規模修繕については、令和6年度から9年度にかけ施設の長寿命化計画として取り組むこととしており、令和6年度は伝習会館の外壁・屋根の改修を実施しました。

その他、接遇に努めた対応により利用者からの大きなクレームはありませんが、今後も引き続き振興拠点の充実を図り、施設として良好な水準を保っていきます。

<b>業務内容</b>
<p><b>●管理運営方針（施設の設置目的と市の管理運営方針との整合性）</b></p> <p>振興拠点として、にぎわいの創出と地域活性化を進めるとともに、伝統的工芸品産業、商工業、地域農業及びレクリエーションの振興を目的として、市の管理業務仕様書に沿った適切な運営が行われていました。</p>
<p><b>●法令・条例等の適切な運用状況</b></p> <p>1 施設の運営に必要な許認可の取得状況及び許可期間(期限)の状況 該当なし。</p> <p>2 条例に規定されている事項の運用状況(利用料金等の単価、開館時間等) 指定管理者運営の「丹波伝統工芸公園立杭陶の郷」ホームページ及び入場料金所にて確認済み。</p> <p>3 条例に定める事項以外の利用方法がある場合には、その許可日、内容 該当なし。</p>
<p><b>●市民サービスの向上につながる質の高い管理運営（平等利用、利用促進等）</b></p> <p>利用者本位の運営を行い、親切丁寧な対応を心がけ、常にサービス向上に努めています。 魅力ある丹波焼の郷づくりのために組合の各委員会が多種の事業に取り組み、施設運営に関する業務、自主事業を事業計画に則って適切に実施されており、特に「窯元横丁」のリニューアルによって、施設全体の魅力が向上しました。 また、スマートフォンアプリなどを活用し、会員登録された入場者への入場料割引やリピーターへの特典付与など、指定管理者の努力・工夫により集客施策も展開され、利用者からの大きな苦情もないことから、利用者の立場に立った運営がされています。</p>
<p><b>●費用対効果の観点等から、効率的な管理運営（収支計画の適格性、効率的な維持管理）</b></p> <p>管理経費については、年度協定額に基づき範囲内で執行がされており、光熱水費等の経費節減に努力されています。 入園料等の料金の収入、施設管理費等の支出について適正に処理され、領収書や経理関係調書も整理保管されていました。 保守点検以外にも、常日頃から職員が点検を実施しており、効率的な維持管理が行えています。</p>
<p><b>●危機管理体制の確保（災害等緊急時の対応、苦情対応等）</b></p> <p>意見や要望には、改善できるものについては迅速に対応するほか、それ以外は指定管理者である組合の理事会で報告・協議し対応するなどして、利用者からの苦情や大きな事件・事故はありませんでした。各設備については保守点検委託が実施され、施設賠償責任保険の加入もされています。</p>
<b>事業収支</b>
<p><b>●経済性</b></p> <p>事業収支については、当初の計画の範囲内において適正に行われていました。</p>
<b>団体の経営状態</b>
<p><b>●経営の健全性</b></p> <p>指定管理者から提出された財務状況について、特に大きな課題や問題はなく、財務指標についても特に問題はないと判断しました。</p>

## 施設概要調書

### 1. 施設の概要

令和6年度

<b>施設名</b>	丹波伝統工芸公園立杭陶の郷	<b>所管課:</b>	商工観光課
<b>所在地</b>	丹波篠山市今田町上立杭3番地	<b>設置年月日:</b>	昭和60年6月21日
<b>設置目的</b>	伝統的工芸品産業、商工業、地域農林及びレクリエーションの振興を図る。		
<b>設置の根拠 (法令、条例等)</b>	丹波伝統工芸公園立杭陶の郷の設置及び管理に関する条例(平成11年4月1日 条例第149号)		
<b>施設の概要</b>		<b>敷地面積(㎡)</b>	1,243.27㎡
		<b>延床面積(㎡)</b>	2826.41㎡
	<b>設備の概要</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域民芸品等保存伝習施設 1階:589.80㎡ 2階:129.60㎡</li> <li>・丹波立杭焼伝統産業会館施設 463.16㎡</li> <li>・今田観光物産センター施設 地階部:317.53㎡ 地上1階部:643.86㎡</li> <li>・センターハウス棟施設 682.46㎡</li> </ul>	
	<b>事業概要</b>	/	

### 2. 運営状況

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
開館日数	火曜定休、12月29日～ 1月2日休業	火曜定休、12月29日～ 1月2日休業	100.0%
開館時間	10:00～17:00	10:00～17:00	100.0%
事業開催	窯元横丁における団体 観光客用の商材の開発 と販売、陶芸教室の実 施、丹波焼陶器まつり 及び春ものがたり等の イベントの開催により 今田地区全体の集客を 図る。	窯元横丁における団体 観光客用の商材の開発 と販売、陶芸教室の実 施、丹波焼陶器まつり 及び春ものがたり等の イベントの開催により 今田地区全体の集客を 図った。	概ね計画通り

### 3. 利用実績

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
延べ 利用者数	入園者数	54,268	50,659 93.4%
	うち個人	45,696	38,066 83.3%
	うち団体	8,572	12,593 146.9%
陶芸教室参加者数	19,435	18,003 92.6%	

## 4. 事業収支

(単位:円、%)

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
自主事業収入	7,000,000	6,163,302	88.1%
入園料収入	7,500,000	7,315,910	97.6%
指定管理料	10,275,000	10,275,000	100.0%
受取利息	1,000	480	48.0%
収入計(A)	24,776,000	23,754,692	95.9%
人件費	9,636,000	10,554,009	109.5%
通信運搬費	315,000	195,808	62.2%
広告宣伝費	390,000	377,086	96.7%
水道光熱水費	7,030,000	6,149,947	87.5%
消耗品費	1,200,000	1,648,900	137.4%
印刷費	270,000	158,730	58.8%
修繕料	1,000,000	165,735	16.6%
支払手数料	200,000	501,167	250.6%
リース料	880,000	831,825	94.5%
施設委託料	1,574,000	1,547,480	98.3%
公園管理費	2,245,000	1,560,495	69.5%
支払保険料	26,000	53,510	205.8%
諸会議費等負担金	10,000	10,000	100.0%
支出計(B)	24,776,000	23,754,692	95.9%
収支(A) - (B)	0	0	-

## 4-2. 事業収支(簡略版)

(単位:円、%)

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
指定管理料	10,275,000	10,275,000	100.0%
利用料金収入	7,500,000	7,315,910	97.6%
自主事業収入	7,000,000	6,163,302	88.1%
その他収入	10,978	480	4.4%
収入計(A)	24,785,978	23,754,692	95.8%
指定事業費	17,785,978	17,591,390	98.9%
うち、人件費	9,647,218	10,554,009	109.4%
うち、管理費	8,138,760	7,037,381	86.5%
自主事業費	7,000,000	6,163,302	88.1%
支出計(B)	24,785,978	23,754,692	95.8%
収支(A)-(B)	0	0	-